

令和2年度事業報告書

令和2年 4月 1日 から 令和3年 3月31日まで

特定非営利活動法人 **ふくおかNPOセンター**

1 事業の成果

令和2年度の事業について、事業面・組織運営面の2つの側面に照らして総括し、後段で個々の事業について報告する。

[事業面]

1 ● 事業展開において重視した点

令和2年の年初より、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が続き、あらゆる人・組織の日常活動が大きく制限され、意識・行動の両面において大きな変容を来しているところである。

このような中、ここ数年来重要視している「共助」「自助」を高めるための具体策も、細かな工夫や考え方・進め方の大幅な改変（パラダイムシフト）を強いられており、知見および多様なつながりを基とした創意工夫が問われる時勢になっている。

また、事業においてはオンラインツールをフル活用したことで、感染症対策はもとより、移動コスト（時間、経費）の縮減効果もみられた。

2 ● 事業面でのハイライト

ここ数年来、下記3つの柱立てを重要視しているところである。令和2年度は、福岡県全域をエリアとする災害支援のネットワーク組織創設に向けた本格的な準備が始動したため、「つなぎあう」にも重きを置いた。

- ① 活動の新たな担い手の発掘・育成、マッチングの場づくり
- ② 災害発生時を含む「共助」のしくみづくり
- ③ 声なき声（サイレント・マジョリティ、サイレント・マイノリティ）へのアプローチ策の検討、提言

～ ミッションとの関連 ～



3 ● 事業面での課題

感染症対策の弊害

各種事業機会（会合、イベントなど）が中止・延期ないし小規模化したことにより、ステークホルダーとのつながりや収益面が例年と比べ減少した。

➡今後の改善策

感染症の状況次第ではあるが、オンラインの活用も含め、工夫を講じながら、つながり等の機会損失が生じないように努めたい。

[運 営 面]

1 ● 運営面において重視した点

- ・進捗管理：複数の外部団体との連携・協働による取り組みが増えているため、業務管理ツールを活用しながら、日々徹底した。
- ・環境整備：事務所内の書籍・資料を定期的に処分した。

2 ● 運営面での課題

会員数の減少

新規入会的一方、会員数増加に至れなかった。

➡改善策


20周年等の節目では、これまでの成果を伝えるしかけを講じたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 ※新規事業や前年度にはなかった事業を「★」で表記。

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従 事 者 の 人 数	受益対象者 の範囲 及び人数	事業費 の金額 (千円)
① 地域の課題解決をこ ころざすさまざまな 組織の人財の育成・ 強化に関する 「そだちあう」事業	<p><u>相談・コンサルテーション</u></p> <p>NPO・企業・行政等を 対象とした個別相談を 事前予約制にて随時受 付しているが、感染症 の影響で対面相談の受 付は停止した。 他方、メール・電話 で、個別相談に準ずる 内容に対応した。状況 としては、電話46件、 メール111件で、いず れも無料で応じた。</p>	通 年	福岡市 中央区	2名	<p>NPO活動 者</p> <p>NPO設立 を準備中の 者</p> <p>企業関係者</p> <p>行政関係者</p> <p>157名</p>	10
	<p><u>多様な地域・セクター への講師派遣事業 (受託事業含む)</u></p> <p>福岡県内・外におけ る、行政・NPO支援 センター・企業・公民 館等が主催する研修や ワークショップ、シン ポジウム等への講師派 遣を行った。 (後述「ご参考」参照)</p> <p>※詳細 http://www.npo- an.com/activity/lecture</p>	通 年	福岡 県内 ・ 県外	2名	<p>一般市民</p> <p>NPO関係者</p> <p>自治体関係者</p> <p>企業関係者</p> <p>840名</p>	2,583

<p>② 民間非営利組織(NPO等)・企業・行政等 が担う社会貢献分野 にかかる調査研究お よび提言に関する 「ふかめあう」事業</p>	<p><u>協働の環境整備</u></p>  <p>H.28-31年度にかけて 実施した「地域福祉の 充実のための地域の NPO支援センター(中 間支援組織)と地域福祉 関連領域との連携創出 支援事業」(赤い羽根福 祉基金 助成/当センタ ー・日本NPOセンター 共同事業)の成果物 「ふくし×〇〇 つなぎ の手帖」のPRとこれを 用いた講師派遣を行っ た。 ※詳細 http://www.npo- an.com/event/archives/72</p>	<p>通 年</p>	<p>全 国</p>	<p>2 名</p>	<p>NPO関係者 自治体関係者 公民館関係 者 20名</p>	<p>12</p>
	<p><u>協働の環境整備</u></p>  <p>HAPPY ほうさい プロジェクト</p> <p>「サイレント層に重きをおいた防災・減災のためのプログラム普及事業」(独立行政法人福祉医療機構 WAM 助成/当センター・九州防災パートナーズ・KID's work 共同事業)</p> <p>”声なき声”となりがちな 人たち(サイレントマ</p>	<p>通 年</p>	<p>全 国</p>	<p>2 名</p>	<p>一般市民 NPO関係者 250名</p>	<p>5,537</p>

	<p>ジョリティ、サイレントマイノリティ)との接点づくりに重きを置き、「防災」を主題とした地域づくりのためのプログラムの調査研究および実践に取り組んでいる。</p> <p>これまでの成果物「ぼうさいを Happy にする WORK BOOK」・「ぼうさいをハッピーにする WORKSHEET」とあわせ、「ぼうさいをハッピーにする知恵袋」「ぼうさいをハッピーにするコレクション」および年度報告書「Happy ぼうさいプロジェクト REPORT2020」を作成。年度末には、成果報告会として「シェアミーティング 2021」を開催した。専用サイトも開設。</p> <p>※詳細 http://www.npo-an.com/event/archives/71 http://happybousai.net</p>					
	<p><u>社会起業の動態研究</u></p> <p>東北エリアの社会起業家に関する調査研究プロジェクト。アンケートなどを通じ、最新動向の把握と、東北ならではの社会起業および支援策のあり方について考察した。 (実施主体：公益財団法人九州経済調査協会)</p>	通 年	福岡市中央区	2名	<p>一般市民 N P O 関係者 自治体関係者 企業関係者 200名</p>	171
<p>③ 地域の課題解決をこころざすさまざまな組織やキーパーソンの連携・協働のコーディネートに関</p>	<p><u>地域での課題解決支援</u></p> 	通 年	福岡市中央区	2名	<p>一般市民 500名</p>	50

<p>する「つなぎあう」事業</p>	<p>「公民館じょいんとプロジェクト（公民館とNPOの共働促進事業）」 （共催：福岡市中央区役所）</p> <p>H.26年度からの継続事業。福岡市内でも初めて、行政とNPOによる、公民館とNPOの協働事業のマッチングのための事業を担当した。5年目は、中央区内にある複数公民館の企画や協働先とのマッチングに関する相談支援を行った。 ※専用サイト http://joint-kn.net/</p>					
<p>④ 社会貢献分野にまつわる民間非営利組織(NPO等)・企業・行政等多様な主体に関する情報の環境整備に関する「ひろげあう」事業</p>	<p><u>全国のNPO支援センターネットワーク等</u></p> <p>参画先は以下の通り。</p> <p>～団体会員～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本NPOセンター ・NPO法人会計基準協議会 <p>～その他会合等～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本NPOセンター「市民セクター全国会議2021」実行委員会 ★ <p>～プロジェクト参画～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「NPOのICT支援者ネットワーク」メンバー(古賀)3～4月にかけて「【緊急アンケート】新型コロナウイルス感染症対応に係るIT利活用状況」を実施し、窓口を担当。★ 	<p>通 年</p>	<p>東京都 ・ 福岡市</p>	<p>2 名</p>	<p>NPO関係者 200名</p>	<p>90</p>
	<p><u>災害関連</u></p> <p>①情報活動 SNS(Twitter、FB)を活用し、関連情報を都度発信。</p> <p>②被災地支援にかかる助成事業の審査協力</p>	<p>通 年</p>	<p>福岡市 ・ 東京都</p>	<p>1 名</p>	<p>一般市民 500名</p>	<p>471</p>

	<p>「災害ボランティア・NPO サポート募金」令和2年7月豪雨助成</p> <p>臨時審査委員(計2回)★</p> <p>③災害関連のイベント及び会議・ネットワーク形成の側面支援</p> <p>「令和2年7月豪雨災害情報共有会議」(7~8月 計4回)</p> <p>オンラインで開催するにあたり、事務局を担当した。「災害ボランティア・NPO サポート募金」助成を活用。</p> <p>④平時と災害時のための県域ネットワーク設立</p> <p>「災害支援ふくおか広域ネットワーク(F ネット)」として幹事・事務局を兼務。★</p>					
<p>⑤</p> <p>災害時をはじめ、地域の課題解決に必要とされる諸資源の仲介に関する事業</p>	<p>災害支援関係者からなるメーリングリストの運営支援および適宜情報共有を行った。</p>	<p>通 年</p>	<p>福岡市 中央区 ・ 福岡県</p>	<p>2 名</p>	<p>N P O 関係者 自治体関係者 企業関係者 110名</p>	<p>13</p>

～ ご 参 考 ～

■令和2年度中の講師派遣状況

通 年	島根県自治研修所 市町村新規採用職員研修 (東部・西部 計6コマ)
通 年	岡山県生涯学習センター「生涯学習・社会教育に関する調査研究 ～防災を通じた人づくり・地域づくり」
20/06/26	久留米市 ボランティア研修会 【新型コロナウイルス感染拡大予防のため延期】→21/01/29
20/06/04	国立社会教育研究所 社会教育実践研究センター「公民館職員専門講座」【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
20/06/19,7/9	岡山市子どもセンター「NPO 組織内人材育成プログラム」(計2回)
20/07/30	金沢市役所 新任課長補佐職員研修【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
20/08/06	南風校区運営委員会(福岡県糸島市) 「地域防災に関する勉強会」
20/08/10	文部科学省 社会教育主事講習(九州大学)【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
20/09/15	鳥取県 「地域コーディネーター養成講座」【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
20/11/04	政策研究大学院大学(GRIPS) 「自治体改革論」
20/11/08	東峰村役場(福岡県) 職員採用試験 3次試験(口頭試問) 面接官
20/11/10	島根大学 法文学部 「NPO 論」
20/11/13	日本 IBM 「九州フォーラム」グループディスカッション ファシリテーター
20/11/21	島根県社会福祉協議会 「ふくしの学び合い研修」
20/11/27	大分県ボランティア・市民活動センター「ボランティアリーダー研修 ～with コロナ時代だからこそできること」
20/12/07	朝倉地区管内社会福祉協議会 職員研修
20/12/14	東宝ホーム株式会社 社内SDGs研修
21/01/22	みやぎNPOプラザ 県内中間支援組織研修
21/01/29	久留米市ボランティア講座【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
21/01/30	福岡県「地域防災シンポジウム(兼 福岡県防災賞表彰式)」パネラー【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
20/2-3月	豊前市(福岡県) 「男女がともに輝くためのまちづくり講座」(計3回)
21/02/02	福岡県文化ボランティアフォーラム【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】
21/02/03	北九州市 「組織力アップセミナー」
21/2-3月	(公財)北九州産業学術推進機構 FAIS イノベーションセンター 「地域におけるDXに関する意見交換会」ゲスト
21/02/21	アレッセ高岡(富山県) 防災講座「つなげて・つながる 私たちのまち」
21/02/28	佐賀県男女共同参画センター・アバンセ「男女共同参画の視点を取り入れた防災リーダー養成講座」
21/03/05	久留米市 コミュニティセンター職員研修
21/03/09	別府市社会福祉協議会「介護支援ボランティア研修会」【新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止】

■寄稿等

- ・ヨコハマアートサイト vol.25「小さな集いから」
【コラム 地域文化の風景】コロナ禍の生活に彩りとぬくもりを／古賀桃子
<https://y-artsite.org/magazine/小さな集いから/>
- ・「子どものための児童館とNPOの協働事業」実践ハンドブック(日本NPOセンター)
<https://www.jnpoc.ne.jp/?p=22089>
- ・「令和2年度 社会教育に関する調査研究 実践事例集」(岡山県生涯学習センター)
監修・事例提供・総括寄稿

■情報発信関連の取り組み状況

- ①ホームページ <http://www.npo-an.com>
- ②ブログ「ふくおかNPOセンターの日記」 http://blog.livedoor.jp/npo_an/
※twitter・Facebookと連動
- ③メルマガ「FNC だより」
 - ・R2年度中に計19号を配信
 - ・配信登録者数 4,277名(R.3年6月現在)
- ④twitter アカウント：@fnpoc
 - ・Facebook、ブログと連動
 - ・フォロワー 1,272人(R.3年6月現在)

⑤Facebook <http://www.facebook.com/FukuokaNPOCenter>

- ・ twitter、ブログと連動
- ・ いいね！数 871 (R.3年6月現在)

■委員等就任状況

代表 古賀桃子 担当分 ※就任年度順

< N P O 関係 >

特定非営利活動法人 M Y P 理事 (福岡県宗像市)
特定非営利活動法人しょうがい生活支援の会すみか 理事 (佐賀県鳥栖市)
認定特定非営利活動法人日本 N P O センター 理事 (東京都)
特定非営利活動法人スポーツウエイヴ九州 理事 (福岡県北九州市)
アートサポートふくおか 監事 (福岡市)
特定非営利活動法人アクションタウンラボ 監事 (福岡市)

< 行政関係 >

福岡県「福岡県70歳現役社会推進協議会」
福岡県「NPO・ボランティアと企業、行政との協働実践会議」委員
福岡県「福岡県青年の翼実行委員会」委員
福岡県「森林審議会」委員
岡山県 備中県民局「協働事業審査会」委員
福岡市「都市景観審議会」委員
福岡市「水道水源かん養事業基金」運営委員会委員
福岡市「地域活動アドバイザー」
福岡市「共創のまちづくり推進検討委員会」
朝倉市「朝倉市提案公募型協働事業審査委員会」委員
横浜市「地域文化サポート事業 ヨコハマアートサイト」助成審査員

< その他 >

中央共同募金会「人材養成に関する検討会」委員
全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター 広報委員会
一般財団法人九電みらい財団 理事 兼 助成事業審査員
九州電力株式会社「地域経済活性化サポート制度」委員
福岡女学院大学 人文学部 非常勤講師